

2023年5月29日

関係者各位

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会

2023年度歯科衛生士専任教員講習会 I 開催のお知らせ

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会
理事長 眞木 吉信



拝 啓

新緑の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本協議会の事業として、別紙の要領で「歯科衛生士専任教員講習会 I」を朝日大学
歯科衛生士専門学校で開催いたします。

つきましては、万障お繰り合わせの上、講習会にご参加頂きますようお願い申し上げます。

受講希望者は別紙申込書を 2023年6月19日(月) 当日消印有効にて事務局宛にご郵送
ください(簡易書留またはレターパック等、追跡可能な方法にてお送りください)。なお、
期日までに申込書が到着しない場合は受付をいたしませんので、なるべく早めのお申込みを
お願いいたします。

今回は定員 90 名・全 5 日間集合型開催(感染状況に応じて変更の可能性もございます)と
させていただきます。また、定員を超える場合は抽選で受講者を決定いたします。定員に
空きがある場合は複数名での受講もお受けいたしますので、第一希望者・第二希望者を責任
者が申込書に記入(8の項目のみ)してください。

どうぞよろしく願いいたします。

敬 具

2023年度歯科衛生士専任教員講習会Ⅰ実施要領

歯科衛生士学校・養成所において主として、その実技教育を担当している専任教員の指導能力を充実し、歯科衛生士の資質の向上をはかることを目的として講習を行う。

本年度は以下の要領によって実施する。

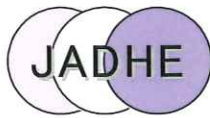
1. 講習会場：朝日大学歯科衛生士専門学校
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851
Tel：058-329-1041 担当 荒木 美穂
2. 期 間：2023年7月31日（月）～8月4日（金） 5日間
3. 定 員：90名
4. 講習日程：別紙
5. 申込方法
受講については、専任教員講習会Ⅰ・Ⅱのどちらを先に受講しても構わない。
教育施設を通じ、受講申込書を整え、本協議会事務局に申し込むものとする。
①受講申込書
②書類送付先：〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9
(一財)口腔保健協会内
一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会 (Tel. 03-3947-8301)
6. 申込締切：2023年6月19日（月）当日印有効
※締切日までに申込書が届かない場合は受付をいたしません。
7. 受講者の決定および通知
申込書に基づき本協議会で確認の上、受講者を決定し、2023年6月末頃に通知いたします。
8. 受講料 ¥25,000（宿泊費・交通費・食費は含まれていない）
※宿泊については早目に各自でお取りくださいますよう、お願い申し上げます。
9. 修了証書の交付
本講習会を修了した者には、本協議会の修了証書を交付いたします。

2023年(令和5年)度 歯科衛生士専任教員講習会 I 日程

期間: 令和5年7月31日(月)~8月4日(金)

会場: 朝日大学 受講定員 90名

月日	時間	科目名	単位	講師名	概要	教室
7月31日 (月)	9:15~ 9:45	開講式・理事挨拶 オリエンテーション		理事長・理事		大講義室
	10:00~ 11:30	健康社会学・口腔衛生学	2	朝日大学歯科衛生士専門学校 校長 磯崎 篤則	う蝕、歯周病の予防を前提とした原因菌の研究は、世界中でおこなわれて、信じられないくらい論文も公表されています。しかし、細菌からのアプローチで疾病改善の朗報は聞かれませんが、今回、宿主要因からのう蝕、歯周病予防を整理してお話したいと考えています。	
	11:40~ 12:50	昼食会・コミュニ ケーショントレーニング		理事長・理事	昼食をとりながら受講生同士で情報を交換し、親睦を深めることを目的としています。	
	13:00~ 14:30	歯科衛生学総論	2	日本歯科衛生士会・東京医科歯科大学 会長 吉田 直美	歯科衛生学概論は、歯科衛生士養成機関に入学した学生に対し、「歯科衛生」とは何かの概要を知る機会となる科目です。本講義では、社会の中で歯科衛生士が活動していく上で必要な基本的な資質や歯科衛生士のキャリアについて考えます。	
	14:40~ 16:10	保健・医療・福祉論	2	厚生労働省(未定)	保健・医療・福祉に関する制度や、様々な現場での展開・連携と統合化の基本理念を学ぶ。	
8月1日 (火)	9:00~ 10:30	学習方法・学習評価	2	岐阜大学 医学教育開発研究センター 講師 今福輪太郎	主体的・対話的で深い学びを促す学習方法と、その学びを把握するための評価方法について事例をもとに具体的に考えます。また、学習者の視点から教育を考えることの重要性について理解し、どのように学習方略と評価方法を組み合わせるかを設計していくかについて学びます。	大講義室
	10:40~ 12:10	臨床・臨地実習教育法	2	愛知学院大学短期大学部 リカレント研修センター 教授 高阪 利美	歯科衛生教育の臨床・臨地実習を充実させるために、コア・カリキュラムをもとに考えます。	
	13:00~ 14:30	行動科学	2	心理カウンセラー 歯科衛生士 水木さとみ	コロナ禍を機に、働き方や教育法にも変化が表れ、社会全体が変革を求められる時代に突入しました。こうした背景の中、学生たちの学習意欲を高めるために、私たちはどのように学生とコミュニケーションをとり、サポートしたら良いのでしょうか。本セッションでは、心理学・行動科学の観点からみる学生育成について考えると同時に、事前アンケートから得たケースを交え、問題解決に向けて進めていきます。	
	14:40~ 16:10	歯科医学概論・医療情報	2	大阪大学 教授 天野 敦雄	昭和の歯科の常識は、「削って詰めれば治る」、「むし歯はミュータンス菌と砂糖」、「歯医者は痛くなったら行く所」。令和というのに、今でも患者さんはそう思っています。なぜう蝕や歯周病が起こるのか？令和の常識を患者さんに伝えましょう。歯磨きは食後30分後は間違い。こたつでみかんは要注意。味噌汁は根面う蝕を作る。歯磨きの出血は一大事。目からウロコの最新常識を理由とともにお話します。DHさんが行う「削らないむし歯治療」もご紹介いたします。	
8月2日 (水)	9:00~ 10:30	歯科衛生学教育法 ①	2	教育委員 有井 真弓 菱沼 清美 片岡あい子 中尾亜希子 鈴木奈津子 原山 裕子 満足 愛 荒木 美穂	「歯科衛生学教育法1.2」では、歯科衛生士教育課程における教育計画を編成するために必要なカリキュラムプランニングの基礎知識を学びます。更にその教育計画と、本時の指導案の関係を理解することを目標とします。 「歯科衛生学1~3」では、歯科衛生士業務に関わる授業内容から教育目標とそれに沿った指導案の作成および授業方法の工夫として効果的なデモンストレーションをグループで検討します。	臨床系第2 実習室
	10:40~ 12:10	歯科衛生学 1	2			
	13:00~ 14:00		2			
	14:00~ 14:15	歯科衛生学 2	2			
	14:25~ 16:05		2			
	16:15~ 18:00		2			
8月3日 (木)	9:00~ 11:00	歯科衛生学 3	2	岐阜県立衛生専門学校 教務主任 安井真奈美	超高齢社会が進展する中で「求められる歯科衛生士」とは何か。歯科衛生士の更なる専門性を導き出すための口腔健康管理について考えます。 口腔健康管理を柱としたカリキュラムの立て方について、本校のカリキュラムマップを基に、実際の授業内容や実習の取り組み方法、またそれらの効果について理解を深めたいと思います。	
	11:10~ 12:15		2			
	13:05~ 13:25		2			
	13:25~ 14:20	歯科衛生学教育法 ②	2			
	14:30~ 16:00	口腔健康管理	2			
8月4日 (金)	9:00~ 10:30	研究指導法	2	東京都健康長寿医療センター 歯科衛生士 小原 由紀	研究活動および研究指導を行うため入門として、以下の点について概説します。 ・歯科衛生士が研究を行う意義・目的 ・リサーチクエストの立て方、研究実施のプロセスと、疑問解決のための研究手法の具体例 ・利益相反、研究倫理等、研究実施・指導において最低限知っておかなければならない基礎知識	大講義室
	10:40~ 12:10	教育原理・教育心理 学生指導	2	西武文理大学 教授 宮島 健次	明日からの皆さんの授業実践がよりよいものになるよう、実践的な内容を目指します。普段から皆さんが授業実践で悩まれていることを「事前アンケート」で聴取し、それらについて教育的にどのような解決策があるか、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。	
	13:00~ 14:30	医療倫理・医療安全	2	日本歯科医療管理学会 理事長 尾崎 哲則	医療安全というと、多くの場合に求められるのは、ハードの面が中心です。しかし、「ハード」を使う人間サイドの問題が一番大きいため、最終的には「ソフト」に依存します。そして一番重要な医療安全に対する「ソフト」は、医療倫理であると考えています。 今回は、このような観点から、歯科衛生教育における「医療倫理」の授業の進め方、あり方について、皆さんと考えていきたいと思います。	
	14:40~	閉講式		理事長・理事		



2023年度 歯科衛生士専任教員講習会 I 受講申込書

1	ふりがな 受講者氏名	旧姓 () 男 女	生年月日 昭和・平成・令和 年 月 日生	教員歴	年 カ月	臨 床 歴	年 カ月
2	現住所	都道 市 府県 郡	TEL : FAX :				
3	勤務先 所在地	TEL : FAX :					
	校名	代表者	代表者印	※代表者印の押印漏れが多いため、提出の前に再度ご確認ください。			
4	卒業 学校名	(昭和・平成・令和) 年度卒業					
5	免許 登録年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	番号				
6	歯科衛生士歴	昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
		昭和・平成・令和 年 月 日					
7	講習会受講歴	講習会・研修会名	受講状況	受講年月			
		歯科衛生士専任教員講習会 I	受講済 ・ 未受講	平成・令和 年 月			
		歯科衛生士専任教員講習会 II	受講済 ・ 未受講	平成・令和 年 月			
8	貴校の申し込み希望者が複数の場合 (学校責任者をご記入願います)		第一希望者	第二希望者			
9	受講希望者メールアドレス (事前課題・持参物等のご連絡をさせていただきますので、連絡の取りやすいメールアドレスをご記入願います)		第一希望者	第二希望者			